

2014年度 筑波大学 人文・文化学群 シンポジウム

グローバル・ヒストリーと「異文化理解」

◆10月25日(土) 13:15～17:00

つくばサイエンス・インフォメーションセンター大会議室

茨城県つくば市吾妻 1-10-1(ノバホール隣) TX つくば駅 (A3 出口) 徒歩 3分

- 13:15 ～ 開催の挨拶 (人文・文化学群長 伊藤真)
- 13:25 ～ 開催趣旨 (同学群教育課程委員長 浪川健治)
- ① 13:45 ～ David Howell (Harvard 大学) 「アイヌ史再考」
- ② 15:15 ～ 青山忠正 (佛教大学) 「通商条約の勅許と孝明天皇」

◆10月26日(日) 11:00～16:00

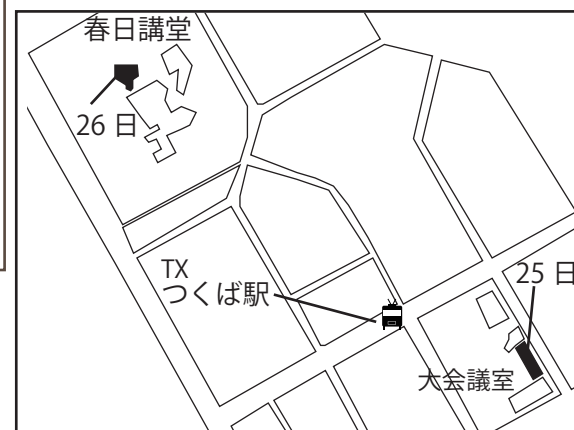
筑波大学春日キャンパス 春日講堂

茨城県つくば市春日 1-2 TX つくば駅 (A1、A2 出口) 徒歩 10分

- ③ 11:00 ～ 山際晶子 (北海道開拓記念館) 「描かれたアイヌ民族」
- ④ 13:15 ～ 武井基晃 (筑波大学) 「琉球家譜に見る通事の人生と英・仏」
- ⑤ 14:15 ～ 伊藤純郎 (筑波大学) 「国定教科書における『世界』観」

グローバル・ヒストリーは、「生活・生産・認識域」としての地域を前提に、それら地域間の結びつき＝「世界」を解明する。本シンポジウムでは、日本が「長期の19世紀」から現代にいたる過程で、自らの「世界」に規定されたまなざしから異質な「世界」をどのように理解したのかを明らかにしグローバル世界のもとでの異文化理解とはなにかを問う。

多数の方のご参加をお待ちしています。



問い合わせ 筑波大学 人文・文化学群長室 029-853-4000